

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子:やさしいはい かしい子:かいはい たくましい子:やる気はい ～



# 和土小だより

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1353番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Web ページ: <https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール: [wado-e@saitama-city.ed.jp](mailto:wado-e@saitama-city.ed.jp)

さいたま市立和土小学校

令和8年9月30日(水)

10月号

児童数 142名

## 晴れ渡る秋を望んで ～安心できる学校づくり～

校長 中野尾 奈都江

夏の終わりに続く長雨により、曇り空に慣れてしまった9月でした。長靴で傘をもって登校する日が多かった子ども達ですが、雨が上がると、嬉しそうに校庭や中庭に出ていました。この夏は、全国各地で、地震や豪雨による災害が続きました。被害に遭われた各地の方々へのお見舞いを申し上げるとともに、今後も学校として、災害への備えや避難訓練などの安全対策を講じてまいります。

8月31日(月)には、校内で火災が発生した想定で、避難訓練を実施しました。事前指導として、避難する際の基本動作「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」「近づかない」の5原則の大切さを各学級で指導しました。全児童が約5分で校庭に速やかに避難しました。事後指導では、いつ起こるかわからない災害に備えた心構えや、素早い的確な行動について指導しました。

9月15日(火)には、体育館での表彰朝会の後に、一斉シェイクアウト訓練をしました。シェイクアウト訓練は、地震発生時にその場で身を守るための安全確保行動を身に付けさせる防災訓練です。「姿勢を低く」「頭を守り」「動かない」という3つの安全行動を訓練しました。子ども達は大変真面目に参加していました。

和土小学校では、防火管理者の教頭と、安全教育主任を中心に、毎月の設備安全点検を教員で分担して行っています。和土小学校体育館は、地域の避難所に指定されており、教頭は地域の避難所運営訓練にも参加しています。雨や台風の多かった9月は、毎朝の校庭点検・施設点検を入念に行い、校舎の不具合を確認しました。修理が必要な箇所は、教育委員会にすぐに連絡し、対応を依頼しております。今後も地域の自治会の皆様と協力して防災対策をするとともに、学校における防災教育を進めていきます。防災教育は、各学年の教育課程の中に位置付けられており、避難訓練(火災・竜巻・不審者等からの避難)以外に、交通安全教室の実施、自転車免許制度、防犯教室、スマホ安全教室も実施しております。また、普段の学校生活の中で、子ども達自身が廊下や学習室、教室の机を整理整頓するなど、安全・安心な学習環境を自ら進んでつくっていくるように指導していきます。

さて、夏休みに教員作業で校内整備を行い、A棟校舎3階に「社会科資料室」を整えました。資料室では、和土地域で明治から昭和にかけて使われた農機具(細土機・唐箕・石臼)や、黒電話・足踏みミシン・人形などを展示しております。郷土の歴史を知る学習資料が沢山あります。地域の皆様にもぜひご覧いただきたいと思います。子ども達が、地域の歴史や伝統を知ることで、「ふるさと和土」や、今の暮らしについても考えが深まります。秋晴れの日など、ぜひ和土小にいらしてください。また、ご自宅に子ども達の学習資料になりそうな昔の道具類がありましたら、ぜひご提供いただきたいと思います。今後も、「地域とともに歩む学校」として、教育活動を進めていきます。



校長室のペゴニアと中庭の青空